	事務	务事	業名	百歳	祝金等	贈呈事業					:フェスト ]連	□ 二	質断 関連	ロプラ	P改革 2関連
総合	<b>^</b>	政	策	4	みんり	な元気で笑顔	[あふれるま	ちづくり		所属	八字 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	福祉部	課長名	内田	秀一郎
計画		施	- ///	16	高齢	者・障がい者	が自立促進	と社会参加		所属	高齢	者支援課	担当者名	橋村	
体表	糸	基	本事業	47		者の社会参加			=	所属	* /=	者保険班	(内線)	2115	
	予	算利	斗目 -	会計 一般	<u>款</u> 3	<u>項</u> 目 14	事業連番 10444			対する	祝状及 び		コスト削減優	先度評	価結果 ⑥
終	終了、開始年度 □ 22年度で終了 □ 22年度から開始 事業期間 □単年度のみ □単年度繰返(開始年度 18 年度) □期間限定複数年度 ( ~ 年度)														
*	事剂	务事	事業の概	要(	具体的	りなやり方、	手順、詳	細。期間阿	艮定複数	数年度	事業は全	体像を記述)			
[:	事業	色の	内容】	◎多年	年にわ	たり社会の発	展に寄与して	来られた高	齢者に	対し、	敬老祝金等	を贈呈する。(	(対象者) 百歳	の誕生	日を迎える者
				○ (祝3	<del>正寺</del> ) 1 或21年)	敬老优金10万 度までは、百	円とお祝いぇ 歳以上の人に	くツセーン。 こ毎年1万円(	の祝金と	- 表彰物	犬を贈呈して	こいた。22年度	から市長マニ	フェス	トを踏まえ、
(開	始し	ノた <sup>=</sup>	背景・	百歳到	到達時!	に10万円を贈	怪することに	こした。							
	であけ、今後の 大沢変化を含む) ■ 図国が百歳到達者に内閣総理大臣表彰状と記念品を贈呈するので、その伝達を行っている。 大沢変化を含む) ■ 図目が百歳到達者に内閣総理大臣表彰状と記念品を贈呈するので、その伝達を行っている。														
1/10	1.发	168	1. 百亿)												
7 :	出立	タの	流れ】	(士)	万华:	回法学の夕答	<i>/</i> cd: ★ 1 17	いつちょう	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の細数	カタの士	出命令・メッセ	一ごの佐己笠	= ≣X1. /+	・口後に白字(
L:	<b>未</b> 45	カマノ	ANILA O I	施設)	を訪	問し、祝金を	贈呈する(こ	の時、受領	印をも	の調金	。 仇金の文 広報紙への	山間で 掲載の有無を確 の県への報告。	認する)。	F。 誕二 	
				(国)	該当	者の現在地の 合わせて伝達	確認(県へ <i>0</i> する	)情報提供の	有無の	確認等	)。該当者	の県への報告。	本人及び家族	€との伝	達日の調整。
Ιì	: ta	子省				用費、役務費									
1	_',	) <del>j</del>	+ 貝 日 <b>】</b>	+以l貝]	2、而	山县、汉仂县	.0								
				国の表	表彰伝	達や県からの	懸念品、市か	ゝらの祝金・	表彰状	を手渡	された長寿	者や家族からお	礼の言葉があ	うった。	
			民、議会、												
			らどんな												
			型が寄せ												
			か? 2+m 世 の	<del>**</del> 77 / '	DO	DI ANI									
(1)			だ性性の			PLAN)				新担。	· 拡充区分				
						[(22年度に行	fった主な活	動) (DO)				度に計画して	いる主な活動	力)(PLA	N)
					ージを	贈呈する。	(百歳到達者	12人、120万	河。	(市)	祝金と市長	メッセージを見	贈呈する。	^ n + /	-\±_L 7
			人160万円 歳到達者/		総理大	で 表彰状と言	記念品を伝達	する。		(国)	白蔵到達者	へ内閣総理大	主表彰状と記れ	念品を何	<b>云</b> 莲する。
``						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		, ••	 						
	) 活動指揮(重変重業の活動量を表す指揮) (単位) 予算の主た増減の理由														
	) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) (単位) 予算の主な増減の理由 「ア 100歳到達者以上の人数 - 人 平成22年度より始まったため、22年度は100歳以上到達の方も対象														
⇒-	/   TOO														
	対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 ②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)														
合語	合志市に住民票(外交人登録を含む)を有している当該年度に百歳の誕生 ア 100歳到達者以上の者 人 ⇒ フ 100歳 フ 100歳														
	【イ】														
			- ♡→未で			り豕とこり灸	.んのツか)			ア	た担保(息区 祝金額	1の)建成及と衣	9 1日(示/		千円
<del>                                    </del>															
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠															
			·総事業	費		20年度	21年度	22年度	22年	E度	23年度	24年度	25年度		
	の打	隹移	;		単位	実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算	) 実績(		目標(当初予算	i) 予定	見込		
	(I)	活	動指標		人	22	27	15	5	13	1	5 10	23		
	٠	-113	~~1 H W	_	個	22	27		)	0		0 0	0		
	2	対	象指標	ア	人	22	27		) - 	32		0	0	20	1 20 1 1 1
				イ ア	千円	220	270	,		2, 816		0 0	0	総	トータルコスト 全体計画
	3	成	果指標	/ イ	117	220	210		<u>-</u>	_, 010		<u>-</u>			<ul><li>上件計画</li><li>← 年度</li></ul>
T			国庫支出	出金	千円										/
		財	都道府県才	支出金					1						/
		源	地方	. <u>-</u>	千円							.		期	/
+л.		内 記	その作		千円				.					限	/
投	乗	д/\ -	繰入3 一般財		千円	242	298		.	2, 826	2, 04	1, 200	25, 000	期間限定複数年	/
入	弗	(	一般 <u>與</u> A) 事業		千円	242	298 298	,	_	2, 826	2, 04		25, 000	数	/
	頁		A) 尹未 (A)のうち指		千円	0	0			2, 820		0 0	23,000	年度	/
量		-	A)のうち時間		千円	0	0			0		0 0	0	$\mathcal{O}$	
	人	正規	現職員従事	人数	人	4	4	4	4	4		4 4	4	み記	
	件		Eベ業務時		時間	114	138	140		140	14		140	載	
	費		B)人件費		千円	456	549	557	_	576	57		576	)	/
	<u>}</u>	タル	ンコスト(A)	+ (B)	千円	698	847	557	7	3, 402	2, 61	7 1, 776	25, 576		0

事務事業名	百歳祝金等贈呈事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	-----------	-----	-------	-----	--------

_	評価の部	(0 -
2	=\r/\tau_(/)\\\	
	ロエ 川川 マノ ロロ	1 1 1 1 2

	評価の部(SEE)	し複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価
	①22年度目標達成度評価	し複数牛及事業は22年及業績を暗まえての歴中計画 □達成した □達成しなかった ⇒【原因 5~
	①22中度日标建成及叶屾	今年度到達者全員に贈呈した。
		7 十段封建有主具に領主した。 
目標	事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成	
幸	したか、未達成の場合その原因は?	
成	②23年度目標達成見込み	☑目標達成見込みあり⇒【理由】5 □目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策】5 □
度評	220千度日标建成先起。7	
価		
	事務事業の次年度目標値に対して次年度の見	
	込みはついているのか?	
	③成果の向上余地	□向上余地がある ⇒ 【理由】 5 回向上余地がない ⇒ 【理由 5 回向上余地がない ⇒ 【理由 5 回向上余地がない ⇒ 【理由 5 回回 5
		対象者が長寿を祝ってもらえること、家族が祝うこと、市の広報で100歳以上の紹介
	次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる	ケナナフェレス士見ぶ目主にもし思ふし世級ナウレナフへルぶたフ
	余地はあるか?成果が頭打ちになってないか	
有	④類似事業との統廃合・連携の可	☑他に手段がある〜 (具体的な手段、事務事業) □他に手段がない ⇒ 【理由 〜
効性	能性	□統廃合・連携ができる ⇒【理由】5
有効性評		☑統廃合・連携ができない ⇒【理由】5
価		100歳到達者を直接市が祝う事業は他にない。
	目的を達成するには、この事務事業以外他に	
	方法はないか?類似事業との統廃合ができる か?類似事業との連携を図ることにより、	
	成果の向上が期待できるか?	
	⑤事業費の削減余地	□削減余地がある ⇒ 【理由】 5 □削減余地がない ⇒ 【理由 5 □
	●	祝金や表彰状を直接手渡すことに意義があり、郵送や口座振込みでは意味がなくなる。
-1-1		
	成果を下げずに事業費を削減できないか? ( 様や工法の適正化、住民の協力など)	
性	⑥人件費(延べ業務時間)の削減	☑削減余地がある ⇒ 【理由】 □ □削減余地がない ⇒ 【理由 □ □
評価	の八件貨(延へ業務時间)の削減 余地	
価	<b>やり</b> 方を工士1 で延べ業務時間を削減できないか	国や県の基準と同じように、100歳到達者のみとすることにより、事務費や費用が軽    viaiされる
	成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできなか? (アウトソーシングなど)	1000
公亚	⑦受益機会・費用負担の適正化余 地	□見直し余地がある ⇒ 【理由】 「
平性	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公	すべての市民が100歳に到達できないので、不公平といえば不公平である。 ▼
評	ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?	
価		
役割	⑧行政の役割分担の適正化	□見直し余地がある ⇒【理由】 □役割分担は適正である ⇒【理由】 □
引分:	事業事務のやり方や手段においてこれまでの	祝金や表彰状を直接手渡すことに意義があり、郵送や口座振込みでは意味がなくなる。
分担評	行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体	
価	に移行できないか?	
3	評価結果の総括(SEE)	※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入
4	今後の方向性(事務事業担当)	
	)今後の事業の方向性(改革改善案	
	廃止 □休止 □目的再設定	□事業統廃合・連携 □事業のやり方改善(有効性改善) (廃止・休止の場合は記入不要)

(1) / 10	· · · + / · · · / / /	四正 (数十数百	未/			
□廃止	□休止	□目的再設定	□事業統廃合・連携	□事業の	のやり方改善	(有効性改
□事業の	やり方改善	(効率性改善)	□事業のやり方改	善(公平	生改善)	
□現状維	持(従来通	りで特に改革改善	善をしない)			

(廃止・休止の場合は記入小安)									
```	Ź	コスト							
	****	削減	維持	増加					
	向上								
灰果	維持								
^	低下								

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁) とその解決策